

平成28年度 国語科「現代文B」シラバス

単 位	3 単位	学科・学年・学級	全学科 2年 A～F組
教科書	標準現代文B (第一学習社)	副教材等	「プライム常用国語」 (第一学習社) 「新国語便覧」 (第一学習社) 「常用漢字演習」 (東京法令出版)

1 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	小説を読む1	「調律師のみ子さん」 (いしいしんじ)	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情の変化を的確に読み取る。小説の基本的な読み方を習得する。 随想の読み方を習得する。自己表現について主体的に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度、発問評価、学習課題の提出 授業態度、発問評価、学習課題の提出
	随想を読む1	「耳を澄ませば世界は広がる」 (川島成道)		
	評論を読む1	「情けは人の・・・」 (俵万智)		
5		中間考査		
6	詩を読む1	詩「永訣の朝」 「そこにひとつの席が」 「この世」	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の言葉に対するこだわりや愛着を理解し、自らの言語生活を見つめ直す。 詩を読み味わう。詩に込められた作者の思いを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度、発問評価、指名音読、学習課題の提出
	小説を読む2	「沖縄の手記から」 (田宮虎彦)		
	文章表現1	実 用 の 文 章 「報告文の書き方」		
7		期末考査		
9	文章表現2	言語活動 「情報の探し方」	<ul style="list-style-type: none"> 目的や課題に応じてさまざまな情報を収集し活用する方法を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度、指名音読
	評論を読む2	「新しい地球観」 (毛利衛)		
10	小説を読む3	「ナイン」 (井上ひさし)	<ul style="list-style-type: none"> 随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。様々な地図が形作る世界の見方について考える。 現代小説の面白さを味わい、登場人物の言動から性格、心理を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度、発問評価、学習課題の提出 授業態度、発問評価、学習課題の提出
	短歌・俳句を読む1	中間考査 言語活動「創作の楽しみ・短歌と俳句」		
11	評論を読む3	「僕らの時代のメディア・リテラシー」 (森達也)	<ul style="list-style-type: none"> 近現代の代表的な作者の作品を鑑賞する。具体的なテーマのもと短歌・俳句を作り、創作力・表現力を養う。 論理的な文章の読み方を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度、発問評価、指名音読、学習課題の提出
12		期末考査		

1	小説を読む4	「こころ」 (夏目漱石)	・登場人物の性格・心理・行動を読み取り、その変化をつかみ、読解する。	・授業態度、発問評価、指名音読、学習課題の提出
2				
3	随想を読む2	「食と想像力」 (辺見庸)	・食という身近なものを新たな視点から見つめ直すことによって問題意識を持ち、自己に引きつけて考える。	・授業態度、発問評価、指名音読、学習課題の提出
		期末考査		

3 評価の観点

関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。
書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。
読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、話す・聞く能力、書く能力、読む能力、知識・理解の5つの観点から総合評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

人間の活動の重要な部分を、言語活動が占めています。ここで学習するのは、他人の言葉を受け止め理解したり、自分の言葉で表現し自分の考えを相手に伝えていったりする土台となるものです。そのためには基本的な言葉のルールや表現方法、語彙力を身につけ、書かれた文章を正しく読解する能力を養う必要があります。しっかりと課題に取り組み、力をつけるための努力を具体的な形で行いましょう。
